

# プラスチック資源循環と環境配慮設計

～ 製品に合わせた環境対応の取組 ～



2026年1月

# RISU リスのプラスチックグループ



**創業**  
72年(1953年設立)

**製造拠点**  
14工場

**従業員数**  
2,550人

岐阜プラスチック工業株式会社

大岐阜ビル株式会社

リスパック株式会社

東栄管機株式会社

リス株式会社

大幸化成株式会社

リスジョイントプロダクツ株式会社 リス・ロジスティクス株式会社

リス興業株式会社

RISU AMERICA, INC.





# プラスチックの 総合メーカー

社会の  
あらゆるところで  
活躍しています



# パッケージの進化によって食も変わった

昔



現在



鮮度  
利便性

出典：PR TIMES (キッコーマン株式会社 プレスリリース)  
<https://prtimes.jp/story/detail/bZqGaaF6e7r>

プラスチックの利用により保存性・衛生性・利便性が向上

# AGENDA

## 目次



**1** プラスチックは悪いもの？

2 当社の取り組み姿勢

3 バイオマスプラスチックとは

4 プラスチックが循環するミライ

# プラスチックの課題

## 海洋プラ (ごみ問題)



## 地球温暖化 (CO<sub>2</sub>排出)



# プラスチックは**悪い**ものですか？



# プラスチックは無くしていいのか？



## ***No Plastic, No Life!***

NHK クローズアップ現代「ノープラ生活やってみた」

<https://www.nhk.jp/p/gendai/ts/R7Y6NGLJ6G/episode/te/GZ68XGZ26K/>

プラスチックは無くてもならないもの・・・



「**紙**にしたほうがよい」？



# 紙にすると逆に問題となる事も

紙のリサイクル率**65%**   
新聞、雑誌、ダンボールなどに活用



## 海洋プラ (ごみ問題)



食品容器として使用する場合、  
紙に**ラミネート加工**が必要



**紙とプラスチックの複合**

× 海で分解されない

× リサイクルしにくい



## 地球温暖化 (CO<sub>2</sub>排出)

レジ袋と紙袋を比較すると、



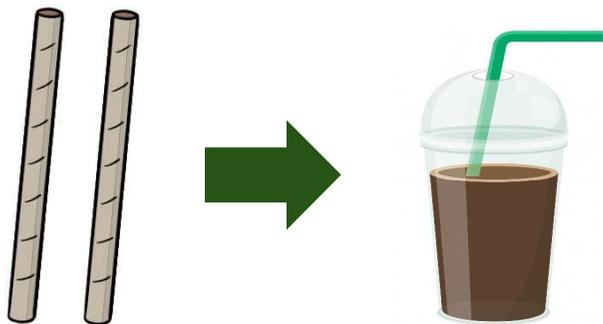
輸送エネルギー **約 7 倍**

生涯でのCO<sub>2</sub>排出量 **約 11 倍**

× CO<sub>2</sub>排出量が多い事も 

× 生産に大量の**水**が必要 

## 紙からプラスチックに戻った事例



紙ストローをやめ、バイオマスプラを採用

飲み心地もよく、  
地球にもポジティブなストロー

### プラスチックの利点

○ 耐水性・耐油性



○ 成型性



○ 透明性・強度

# 適した素材を選ぶことが大切

プラスチックの課題



その時できる「最適」を見つける

プラスチックメーカーとして

(ごみ問題)

(CO<sub>2</sub>排出)

今、やるべきことは・・・



ISU リスのプラスチックグループ

# AGENDA

## 目次



1

プラスチックは悪いもの？

2

当社の取り組み姿勢

3

バイオマスプラスチックとは

4

プラスチックが循環するミライ

## リスグループ環境方針



**エコの輪を、技術と製品で広げよう**

**リスグループは バイオとリサイクルで  
社会に貢献します**

## 商品により異なるリスの環境対応

### ■パレット



### ■食品容器



市場規模	約 <b>25</b> 万t (全プラスチックパレット)	約 <b>82</b> 万t (全食品トレー)
マテリアル量	約 <b>15</b> 万t	約 <b>1.4</b> 万t
マテリアル率	約 <b>60</b> %	約 <b>1.7</b> %
ライフサイクル	<b>10</b> 年 (耐久消費材)	<b>1</b> 年未満 (消費材)
廃棄形態	<b>産業</b> 廃棄物 同時期に同品質がまとまって排出	<b>一般</b> 廃棄物 材質・品質 (汚れ) などがバラバラ
処分方法	<b>リサイクル</b> 向き	<b>エネルギー利用</b> 向き (焼却)

(出典) 2025年度発表 パレット生産統計 : (社)日本パレット協会  
をもとに当社調べを加え加工

(出典) 2025年 パッケージングマテリアルの現状と将来展望  
: 富士キメラ総研 をもとに当社調べを加え加工

# 用途や材質に合わせた **循環** を創造します

## モノの循環

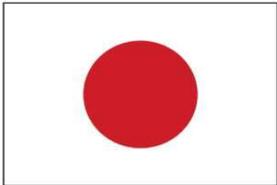


リサイクル

## CO<sub>2</sub>の循環



バイオ



# 2019年 プラスチック資源循環戦略

(2022年 プラスチック資源循環促進法へ発展)

## 基本原則

**3R**

(Reduce Reuse Recycle)

+

**Renewable**

(バイオマスプラスチック)

資源有効利用促進法(3R法)

1991年制定、2001年改正

改正資源法 2026年4月施行予定

環境配慮設計

LiBの回収・再資源化

リサイクル義務化の流れ

目標

バイオマスプラスチック

2030年までに**200**万t 導入

バイオプラ導入ロードマップも策定

バイオプラ活用の流れ

# AGENDA

## 目次



1

プラスチックは悪いもの？

2

当社の取り組み姿勢

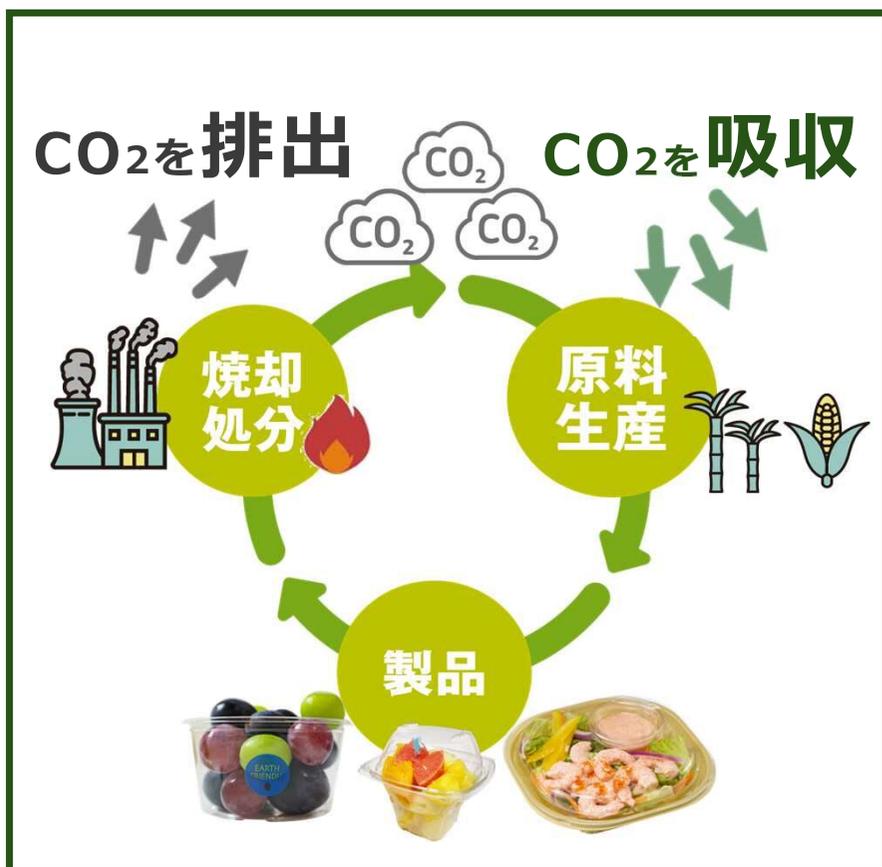
3

バイオマスプラスチックとは

4

プラスチックが循環するミライ

# バイオマスプラスチックとは 生物資源を原料としたプラスチック



焼却時のCO<sub>2</sub>排出量が

ゼロ

実質

0

カーボンニュートラル

# 植物由来の生分解性プラスチック

## PLA

バイオプラスチック

バイオマス  
プラスチック

生分解性  
プラスチック

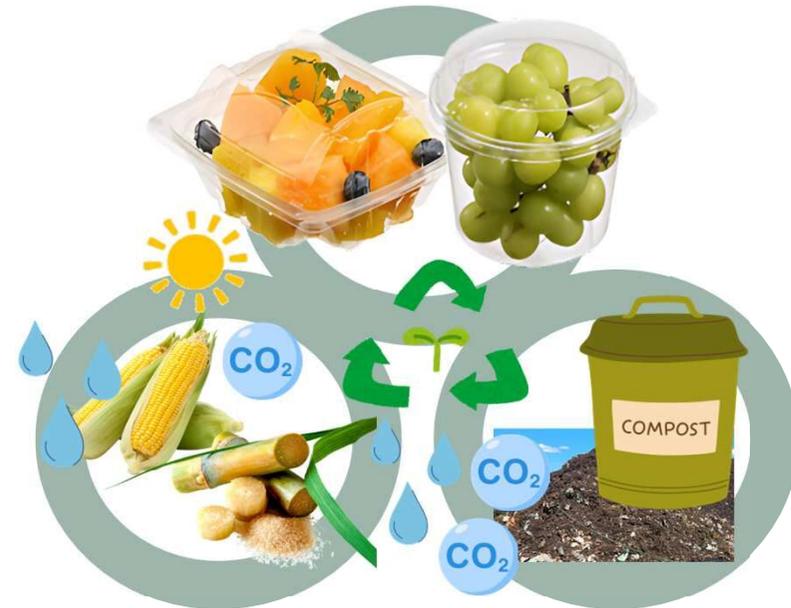
有機資源が原料

CO<sub>2</sub>と水に変化する

※石油由来のものもある

### 植物由来の生分解性プラスチック

特定条件下で、水とCO<sub>2</sub>に分解されます。



# サッカーチームの実例

ひまわりの種まき

キッチンカーで  
活用



回収



堆肥を作る



出来た堆肥を  
畑に利用



ひまわり開花





# バイオマスプラもリサイクル可能！



プラスチックとなった時の  
性質・性能は**全く同じ**！

# ますます増える世界のバイオ生産量

## バイオプラスチック 生産能力

(2024年以降は予測値)

PLAの生産量

2.6倍以上増

バイオプラスチックの  
生産能力は  
上がっていく予定

(千トン)

6,000

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

- 生分解性バイオマスプラスチック
- バイオマスプラスチック全般

2023

2024

2025

2026

2027

2028

2029

PLA 916

PLA  
2422

【出典】European Bioplastics, "BIOPLASTICS MARKET DEVELOPMENT UPDATE 2024"

# AGENDA

## 目次



1

プラスチックは悪いもの？

2

当社の取り組み姿勢

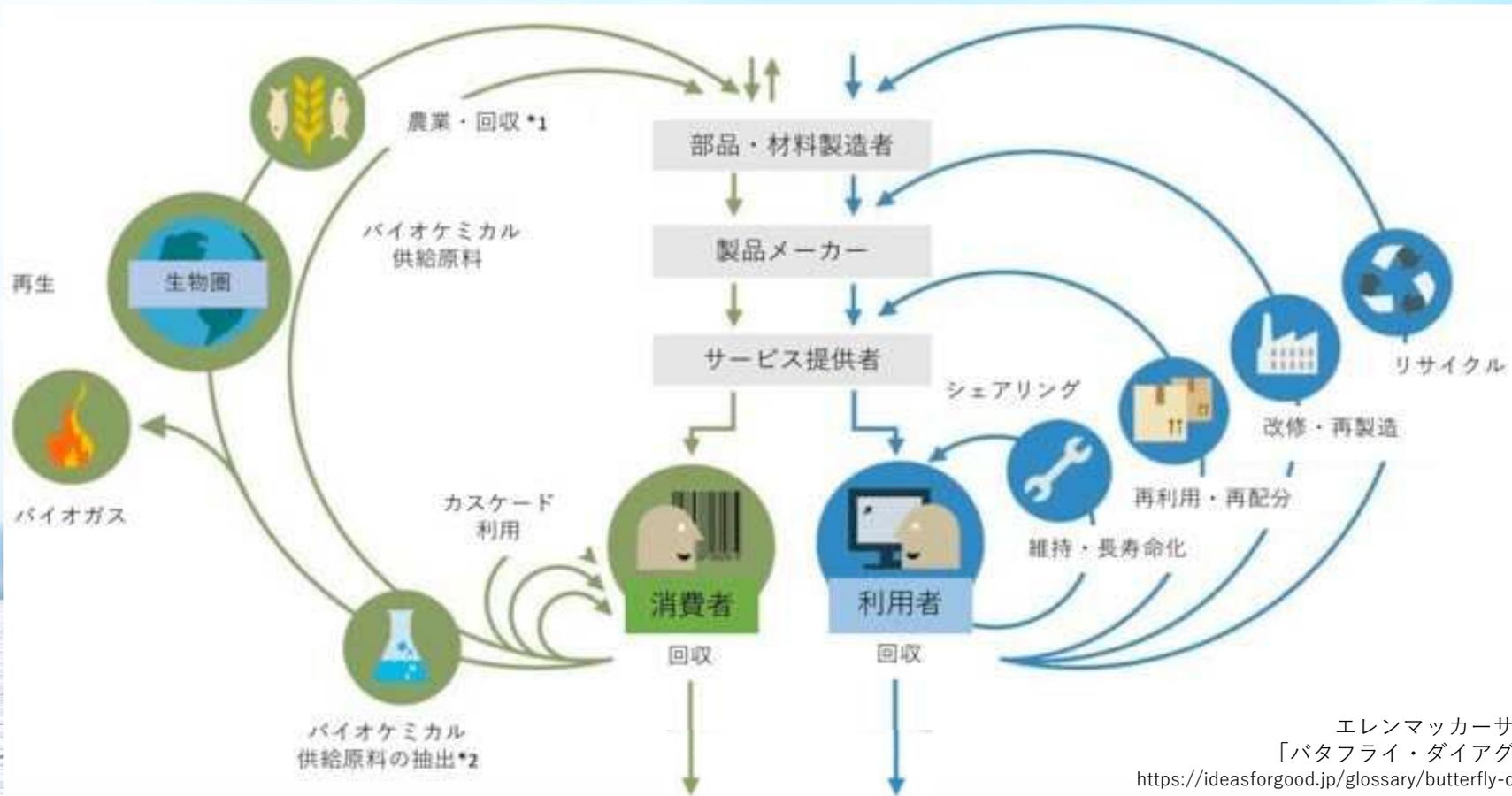
3

バイオマスプラスチックとは

4

プラスチックが循環するミライ

# これからの資源循環



エレンマッカーサー財団  
「バタフライ・ダイアグラム」  
<https://ideasforgood.jp/glossary/butterfly-diagram/>

# リサイクルしやすい設計

金属を使用せず単一素材

機構を変更

より使いやすく

リサイクルしやすいように単一素材で作りました

従来品



スチール

フタを作動させるのに力が必要な為  
作動棒に PS 樹脂や金属を使用

棚下で使えるペダルダストボックス

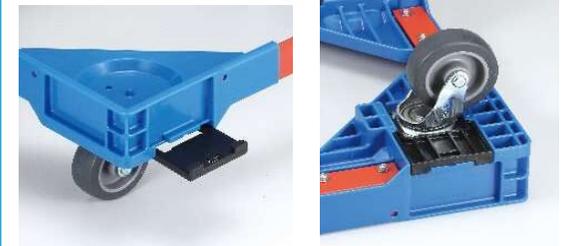


ポリプロピレン

軽い力で開閉できる二枚フタにして  
全ての部品をポリプロピレン化

ALL  
PP

ボルトレスで  
タイヤ交換が簡単に



消耗品であるタイヤやパーツの交換をボルトレスで容易に。  
長く使用できリサイクル性もアップ。

# バイオマスプラスチックの活用



ほぼ 植物原料のみ使用

一部 植物原料使用



# リスグループの取組み実績

## リサイクル♻️

リサイクル材 **100%** 使用製品



リサイクル材使用製品  
(産業用途) 売上比率 **50.6%**

## バイオ



ISU リスパック株式会社

バイオマス  
**11** 素材



冷凍～焼成調理 幅広く対応

全素材 **ALL** バイオ化を推進中



2021年  
東京パラリンピック



# 新たなケミカルリサイクル技術

バージン材と同等品質

汚れ・異物混入に強い

複合素材に対応できる

**R PLUS JAPAN** 「すてる」をなくす、「みらい」をつくる。

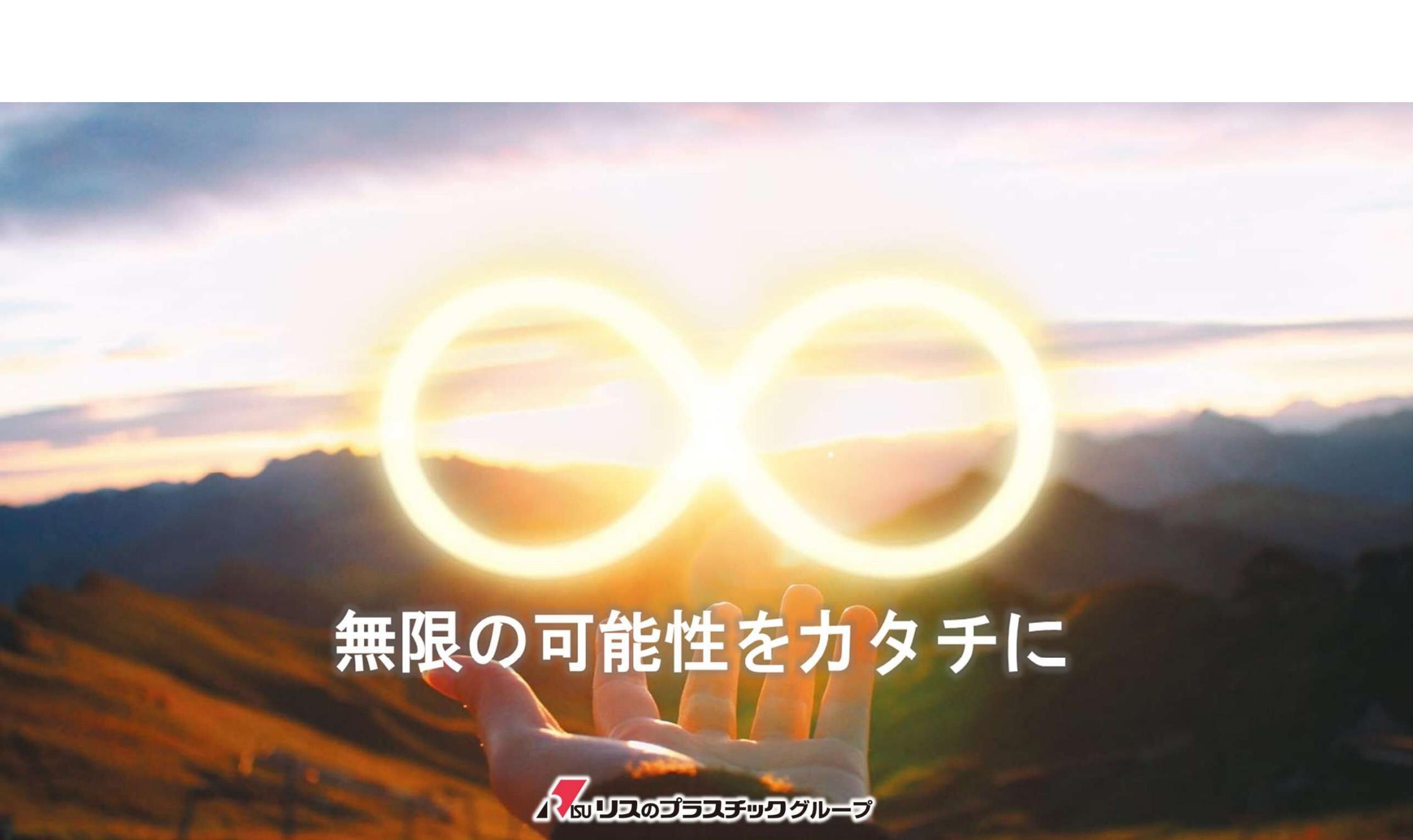




製品に合った  
様々な方法で



プラスチックが  
循環するミライへ

A hand is shown from the bottom, holding two glowing, golden-yellow spheres. The background is a sunset over a mountain range, with the sun low on the horizon, creating a warm, golden glow. The sky is filled with soft, colorful clouds. The overall mood is one of hope and possibility.

無限の可能性をカタチに

 RISのプラスチックグループ